

1. 基本情報

- 参加セッション Second Session
- 期間 2021年7月19日(月)~8月13日(金) 土日は休み
- 方法 オンライン(zoom)
- 時間 リアルタイム参加の場合
日本時間 AM2:00~4:00, AM4:00~6:00
- 履修授業 Categorical Data Analysis
Panel Data and Longitudinal Analysis

2. Summer Program開始まで

- 参加費用の支払い

おすすめ) クレジットカード払い

注：JCBは使えない

→ 私はJCBしか持っていなかったなので銀行送金を選択

まずは、ICPSRのHP記載のメールアドレスに

銀行送金を希望している旨を書いて連絡をする。

2. Summer Program開始まで

- 銀行での手続き

必要な情報

受取人の正式名称(The Regents of the University ...のもの)

受取人住所、電話番号 ←自身で調べていく必要有！

受取人口座番号、取引銀行(名称、住所、銀行コード)

送金目的

連絡事項(「ICPSR」と必ず記載しておきましょう！)

2. Summer Program開始まで

- 銀行での手続き

コロナ禍で留学があまり行われていない時期だったので
オンライン留学先の授業料支払と言っても理解を得にくく...

①銀行振込に関する連絡のICPSRからの返信本文

②Registration後にICPSRから届いたメール本文

③参加登録したHPの画面

これらを印刷して証明する必要があります。

3. オンライン開催のメリット

- 対面時よりも授業選びの幅が広がる
 - ①気になる講義はとりあえず履修登録
 - ②リアルタイムで受ける＋録画を視聴
 - ③翌日、受講する授業のみ履修を残しておく
- ライブトランスクリプト機能がある(録画視聴でも見れる)
ただし年配の先生はとくに導入していない場合も。
また、自動の字起こしなので完全ではない。

4. オンライン開催のデメリット

- 参加者同士の交流が希薄

積極的に参加する学生とそうでない学生の差が顕著

授業によってはグループワークを導入する先生も

全体ではTシャツのデザイン大会がありました

- 分析で上手くいかなかったときに困る

Stata(受講期間中のみ利用可)やRのシンタックス例は掲載

TAの方がメールにて質問対応してくれます

5. 感想

- 講義内容は基礎的なものから発展的なものまで充実
- 留学が初めての人にとってはオンライン留学は始めやすい
- 時差は13時間あるので眠たい
→指導教員やその他大学の先生にも事情を話せるのなら相談